

パレスティナ／イスラエル映画特集

2026年10月～12月



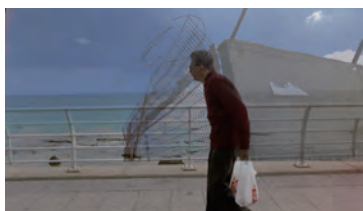
魔法が私に流れ込んでくる



ガザにてハサンと



ダンシング・パレスティナ



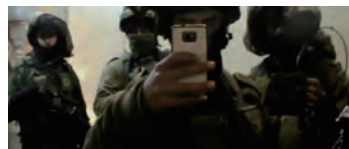
石を投げれば届く距離



フィダーイー・フィルム



庭園に入れば



最初の54年間
— 軍事占領の簡易マニュアル



ハッピー・バースデー、Mr. モグラビ

	11:00	14:30	18:30
10/24(土)	『ダンシング・パレスティナ』 『石を投げれば届く距離』(計 77 分)	『ダンシング・パレスティナ』 『石を投げれば届く距離』(計 77 分)	
10/25(日)	『魔法が私に流れ込んでくる』	『魔法が私に流れ込んでくる』 ※上映後トーク (約 40 分)	
10/31(土)	『ガザにてハサンと』	『フィダーイー・フィルム』	
11/1(日)	『フィダーイー・フィルム』	『ガザにてハサンと』	
12/11(金)		『庭園に入れば』	『最初の 54 年間 — 軍事占領の簡易マニュアル』
12/12(土)	『最初の 54 年間 — 軍事占領の簡易マニュアル』	『庭園に入れば』	
12/13(日)	『ハッピー・バースデー、Mr. モグラビ』	『ハッピー・バースデー、Mr. モグラビ』	

広島市映像文化ライブラリー

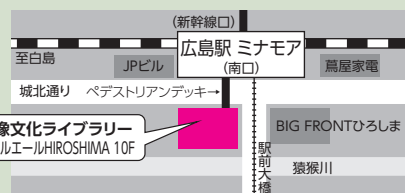
〒732-0822 広島市南区松原町9-1 エールエールHIROSHIMA10階 TEL:082-298-0551 FAX:082-298-0552

交通情報:JR広島駅・広島電鉄広島駅・広島駅バス停から徒歩約5分 専用駐車場はありません

<https://hiroshima-eizoubunka.jp>

■開館時間 月曜日～金曜日 10時～21時 土曜日、日曜日、祝日、8月6日 10時～18時

■休館日 第2月曜日(祝日は開館)、12月29日～1月4日



パレスティナ／イスラエル映画特集

10/24(土)、25(日)、31(土)、11/1(日)／12/11(金)～13(日)

パレスティナおよびイスラエルの映像作家による新旧のドキュメンタリー 8 作品の上映を通じて、
平和と共存の可能性について考える機会といたします。

主催・会場：広島市映像文化ライブラリー

作品・写真提供：認定 NPO 法人山形国際ドキュメンタリー映画祭、本庄からパレスチナへの会
全作品、日本語・英語字幕付き Screenings with English subtitles

■『ダンシング・パレスティナ』『石を投げれば届く距離』(2作品・計77分)

『ダンシング・パレスティナ』 Dancing Palestine

監督／ラミース・アルマッカーウィー

パレスティナ、イギリス 2024 37分 DCP

生活と労働から生まれた民族舞踊「ダブケ」は、アイデンティティ消滅の危機に瀕するパレスティナの人々を結びつけるよりどころにもなっている。舞踊の鼓動が彼らを瓦礫と犠牲の物語から解放する。

●10/24(土)11:00、14:30

『石を投げれば届く距離』 A Stone's Throw

監督／ラザーン・アルサラーフ

パレスティナ、レバノン、カナダ 2024

40分 DCP

故郷ハイファを追われ、ベイルートに住むかつてジルク島の油田施設などで働いていた男の人生。石油パイプライン建設に伴うこの土地の歴史と現在が交差する。

■『魔法が私に流れ込んでくる』

A Magical Substance Flows into Me

監督／ジュマーナ・マンナーア

パレスティナ、イギリス 2016 68分 デジタル

ユダヤ系ドイツ人音楽研究者ロバート・ラフマンによる1930年代のラジオ番組「オリエンタル・ミュージック」を導線として、フルド系・モロッコ系ユダヤ人、サマリア人など、パレスティナの多様な民族コミュニティを音楽家たちと対話しながら描き出す。

●10/25(日)11:00、14:30*

*14:30の回、上映後トーク(約40分・手話通訳付き)

ゲスト：田浪亜央江(広島市立大学教授)

■『ガザにてハサンと』 With Hasan in Gaza

監督／カマル・アルジャアファリー

パレスティナ、ドイツ、フランス、カタール 2025

106分 DCP

古いビデオテープの中にガザを旅する自分の姿を見つけた映画作家は、1989年に刑務所に収監された時の同房者を探すため2001年に旅したことを思い出す。二度のインティファダの記憶が現在に接続される。

●10/31(土)11:00

●11/1(日)14:30

■『フィダーイー・フィルム』 A Fidai Film

監督／カマル・アルジャアファリー

パレスティナ、ドイツ、カタール、ブラジル、フランス

2024 78分 Blu-ray

パレスティナの失われた記録をテーマとして、イスラエル軍に略奪された映像資料の行方を追ひ、歴史の改ざんや記憶の捏造に抗う作品。映像の〈アーカイブ〉を通して植民者たちによる歴史の改ざんを考察する。

●10/31(土)14:30

●11/1(日)11:00

■『庭園に入れば』 Once I Entered a Garden

監督／アヴィ・モグラビ

フランス、イスラエル、スイス 2012

97分 Blu-ray

イスラエル生まれの映像作家アヴィと、彼の盟友でありアラビア語の先生であるパレスティナ人アリが、一緒に旅をする。互いの属する共同体の歴史へさかのぼり、中東に民族や宗教などが共存していた過去に思いを馳せる。

●12/11(金)14:30

●12/12(土)14:30

■『最初の54年間 — 軍事占領の簡易マニュアル』

The First 54 Years—An Abbreviated Manual for Military Occupation

監督／アヴィ・モグラビ

フランス、フィンランド、イスラエル、ドイツ 2021

110分 Blu-ray

元イスラエル兵たちの証言にもとづいて占領戦略マニュアルを構成し、徴兵制をとるイスラエルで安全保障の名のもと、いかに戦略的に人々が暴力に加担させられるのかを明らかにする。

●12/11(金)18:30

●12/12(土)11:00

■『ハッピー・バースデー、Mr. モグラビ』

Happy Birthday, Mr. Mograbi

監督／アヴィ・モグラビ

イスラエル、フランス 1999 77分 16mm

母国イスラエルの建国50周年記念映画とパレスティナ製作による記録映画、2つの依頼を受けた映画作家モグラビは、自らの42回目の誕生日がイスラエル独立記念日と同日であることから、自国の歴史と自分史をセルフ・ドキュメンタリーの手法で問い直す。

●12/13(日)11:00、14:30

鑑賞料：大人 380 円、シニア(65 歳以上)・高校生 180 円、小中学生無料(※土曜日は高校生無料)

各回定員100名。発券・開場は各回45分前から行い、定員に達し次第締切となります。